



キタ！からきた

だより 第137号

※支部活動に関するご質問・ご要望や、事例検討会、一泊研修他、申し込みについては、以下のメールアドレスにご連絡下さい。
kitasibu2012@yahoo.co.jp 大阪北支部宛

「こんなところに社会福祉士がいた！」

＜大阪北支部・会員リレー紹介 027＞ レポーター（田中 宏幸）

今回ご紹介させていただくのは、東淀川区で独立型社会福祉士として起業されておられる蔭山剛志さんです。私が社会福祉士の資格を取るために通った瓶井学園メディカル福祉専門学校
 の先輩でもあります。

蔭山さんも私同様、異職種から来られました。機械設計士をされておられたとき、お父様を早くに亡くされ、祖母様のお世話をしなければならなくなったそうです。当時は介護保険制度も無く、措置制度の壁に何度もぶつかり、何とかできないものかと社会福祉士の道を選ばれました。対人援助については社会福祉士になってから初めて経験するものばかりで「障がい」についても学ぶべきものが多かったとのこと。ある障がい者支援施設での就労支援では、物作り現場の知識を活用し、工場ライン等で何人かの体験就労をさせてもらったところ、社長からも「しっかり仕事をしてくれる」と評価され、障がい者雇用の道を築き、広げられました。



現在は、大阪地方検察庁・再犯防止対策室にて社会福祉アドバイザーとして7年にわたりお勤めになられています。微罪を重ねることで罪が重積するよりも社会資源の活用により社会参加への取り組みを行うことにより再犯を防ぎ、社会への参画を進めるコーディネートの仕事だそうです。また企業やNPOの経営アドバイザー、第三者評価調査員のお仕事など多角的に活動をされています。皆さんへのメッセージとしては「これからの社会は様々な変化がますます起こると思います。その変化を体験できる時代に生きていることを「楽しい」と思っていければいい。そして社会福祉士であればこそ経済・法律の關係の勉強をしてほしい。世の中の現実はお金で回っていることにしっかりと目を向け、健全な社会の形成を目指してほしい。」とのこと。

★「気づきの事例検討会とは」飛翔2★

皆様からのご意見もあり、本年度のシリーズ化が決定いたしました。

今回は、シリーズの第2回目となる、「飛翔2」の申込みとなります。他支部の方も大歓迎です。みんなで渡部律子先生の「気づきの事例検討会」を深読みして行きたいと思ひます。

☆令和2年12月19日（日）14：30～17：30

★講師：兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松真人 氏

☆オンライン Zoom（参加費：無料）

★定員：48名（先着順）

☆申込方法：下記の申込フォームより申し込みください
 QRコードからも申込みいただけます。

<https://forms.gle/8FikDa3XUe8tDdQdA>

（申込期限：12月13日迄）



用意いただくもの：著 渡部律子氏
 「気づきの事例検討会」

予告

あの研修がフルバージョンで帰ってくる！

「折れない心を育てる いのちの授業」

昨年度はショートバージョンで実施しましたが、今回はフルバージョンで研修会を行う予定です。小学校4年生くらいから高校生くらいまでのお子様をお持ちのみなさん、お子さんと一緒に研修を受けてみませんか？もちろん、1人での受講も大歓迎です。面接技法の勉強にもなりますよ。

令和4年1月22日（土）14:00～16:00

- 大阪北支部の今後の予定 ●
- 大阪市介護（障がい）認定審査会委員研修へ向けてのワーキング会議
- 大阪北支部役員会議（11月定例会） 日程調整中

大阪社会福祉士会 大阪北支部 Facebook

